

やわた 八幡まるごと

イラストマップ

京都の味は八幡にもありといわれる「松花堂弁当」や
時代劇などのロケ地として使われる「流れ橋」、
人々の交流の場「四季彩館」などたくさんの歴史や文化を紹介します！



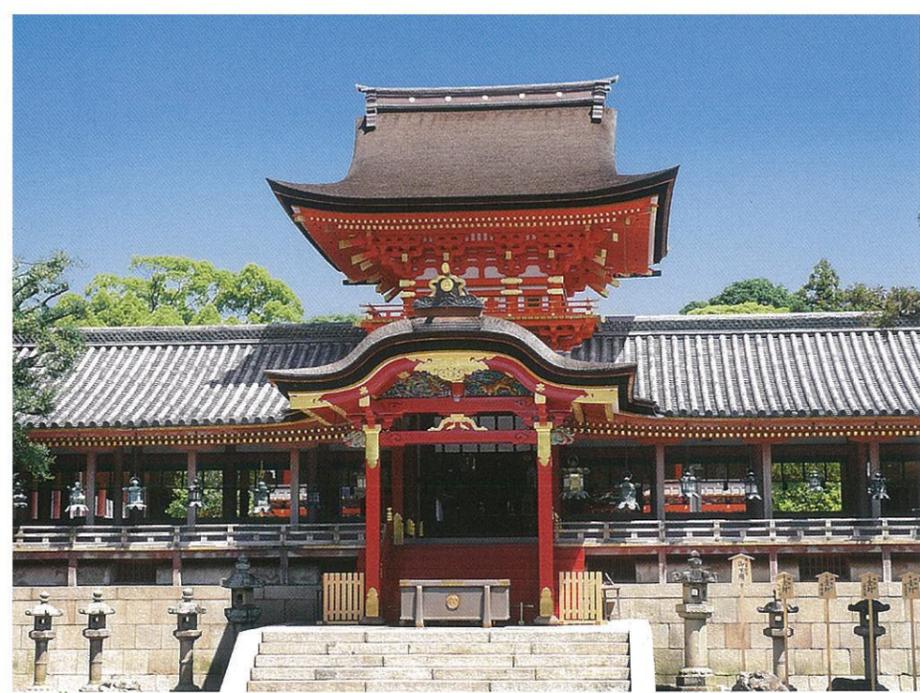
YAWATA



松花堂弁当の発祥の地
八幡は味わい深い
おいしい見所がいっぱい



八幡市観光ガイドブック



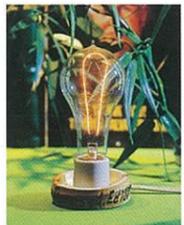
石清水八幡宮

貞観元年(859)に、この地に勧請され、翌2年に創建されました。祭神は応神天皇・神功皇后・比咩大神の三神で、全国屈指の神社です。社殿は将軍徳川家光の造営によるもので、国の重要文化財とされています。本殿のみずがきや廻廊・幣殿は、彩色をほどこした見事な動植物の彫刻が飾られています。また、男山山頂は桜や紅葉が美しく、展望台から天王山や桂川・宇治川・木津川の三川合流地を見ることができます。

■所在地:八幡市石清水八幡宮境内 / ■連絡先:(075)981-3001
■アクセス:京阪八幡市駅より男山ケーブル男山上駅下車徒歩5分
(京阪八幡市駅より南へ徒歩20分)

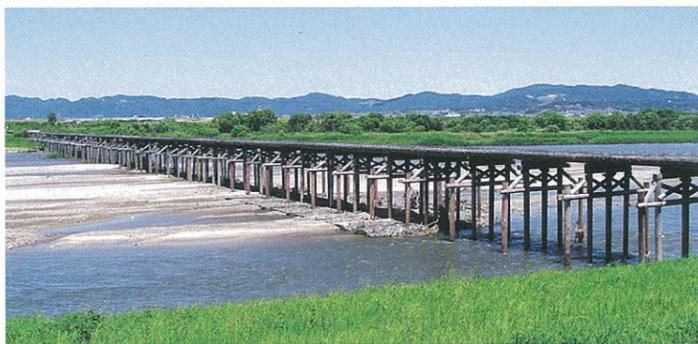
エジソン記念碑

エジソンが発明した白熱電球。そのフィラメントに八幡の竹が使用されました。石清水八幡宮の境内に電灯発明50周年を記念して、昭和9年(1934)には、記念碑が建立されました。現碑は、昭和59年(1984)年に再建されたものです。



流れ橋 (上津屋橋)

古き時代の趣があることから、テレビや映画の撮影によく利用されています。また、全長は356.5メートルあり、日本最長級の木造橋といわれています。この橋は川の水かさが増すと橋を渡る板の部分が浮き上がって流れることから「流れ橋」と呼ばれるようになりました。板はワイヤーロープで繋がれているため流れ去ってしまうことはなく、水が引いた後に元の位置に戻せるようになっています。



■所在地:八幡市上津屋
■アクセス:京阪八幡市駅より京阪バス岩田方面(内里西岩田循環・新田辺・岩田南)ゆき乗車、浜上津屋停留所下車徒歩5分

四季彩館 (やわた流れ橋交流プラザ)



八幡の『食』を大いに味わえる「和風レストラン」や「物販コーナー」があります。また、そば打ちやパン・ジャムづくりなど家族や友達と楽しめる「体験教室」やゆっくりくつろげる「四季の湯」、多目的に利用できる研修室や1泊2,700円で泊まれる宿泊室があり、八幡の魅力を満喫できる交流施設です。

■所在地:八幡市上津屋里垣内56番地の1 / ■連絡先:(075)983-0129
■開館時間:午前10時~午後9時 / ■休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)
■アクセス:流れ橋より徒歩5分



松花堂庭園・美術館

四季折々の景色を楽しみながら、お茶や松花堂弁当がいただける松花堂庭園は、松花堂昭乗ゆかりの地。約2万2千平方メートルの広大な庭園には、草庵茶室「松花堂」をはじめ3つの茶室があるほか、40種に及ぶ竹・笹類や約200種の椿が生育し、『洛南の名園』と呼ばれています。松花堂美術館は、松花堂昭乗が遺した書・画・茶の湯に関する作品などを収蔵しているほか、昭乗の生涯や交流した人々をビデオやパネル展で紹介しています。

■所在地:八幡市八幡女郎花43 / ■連絡先:(075)981-0010
■開館時間:午前9時~午後5時 / ■休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)
■アクセス:京阪八幡市駅より京阪バス樟葉駅ゆき乗車、大芝・松花堂前停留所下車徒歩すぐ



紅葉の書院(内園)

松花堂弁当



江戸時代初期に松花堂昭乗が、農家の種子入れに使われていた箱を改良し、たばこ盆や絵の具箱など、物入れとして使うようになりました。時代は下り、昭和初期に料亭「吉兆」の創始者が八幡の松花堂を訪れ、持ち帰った四つ切箱をヒントに懐石料理を盛りつけ、世に出されたのが「松花堂弁当」の始まりです。松花堂弁当は4つの仕切りに分かれています。その中には、八幡の名物であるごぼうをウナギで巻いた「八幡巻」が入ることもあります。八幡の歴史と昔からの伝統ある味を楽しめる松花堂弁当は、京料理として有名です。

※京都吉兆・松花堂店で「松花堂弁当」をご賞味いただけます。
予約・問い合わせは京都吉兆・松花堂店 TEL.(075)971-3311

飛行神社

■所在地:八幡市八幡土井44
■アクセス:京阪八幡市駅より徒歩4分

航空界のパイオニア・二宮忠八は、飛行原理を発見し、飛行機の開発に尽力した人物で、日本人初のゴム動力によるカラス型飛行器や、人が乗れる玉虫型飛行器を考案しました。飛行神社は、忠八が航空安全と航空事業の発展を祈願し、大正4年(1915)に創建したものです。現在の社殿、拝殿、資料館は平成元年(1989)に飛行原理発見百周年を記念して建て替えられました。



八幡の自然を満喫

男山

男山には色とりどりの動植物が生息しています。1年を通じて見られる野鳥は、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、ホオジロ。冬にはツグミやミヤマホオジロの美しい鳴き声が聞けます。また植物は、四季折々に多彩な色で私たちを楽しませてくれます。



展望台



ウォーキングルート



淀川三川合流域

桂川、宇治川、木津川が合流し、淀川となる地を淀川三川合流域といいます。京都と大阪の中間、天王山と男山に挟まれ、3つの大河と緑豊かな山々織りなす風景が美しく、歴史上さまざまなドラマの舞台にもなりました。また、宇治川と木津川を隔てている堤防を背割堤と呼び、そこは桜の名所として知られています。約250本にも及ぶソメイヨシノの桜並木で、約1.4キロ続く桜の帯は圧巻。桜に続くハナミズキの開花や、秋の紅葉など、季節ごとに異なった景色を満喫でき、その多様な自然から多くの野鳥が飛来してきます。



やわた 八幡 まるごと イラストマップ

玉虫型飛行器
二宮忠八が考案した
日本初の飛行機

サイクリングロード
木津川上流の木津川市から桂川上流の京都嵐山まで全長約45km。八幡は中間地点にあたります。

ずいきみこし
上奈良御園神社例祭では、ずいき(サトイモ)の茎でみこしの屋根がふかれます。

流れ橋ふれあい市
毎週日曜日
午前10時～12時

**無料の
レンタサイクルで～す。**
八幡市観光案内所(八幡市駅前)/松花堂庭園・美術館/四季彩館で受付。午前10時～午後4時30分/保証金1,000円が必要ですが、自転車の返却時に返金されます。



→名古屋・東京

→至奈良

京奈和自動車道

→至大阪

- 凡例**
- 学校
 - 消防署
 - 神社
 - 車椅子可トイレ
 - 国道番号
 - 図書館
 - 病院
 - 寺院
 - 駐車場
 - 県道番号
 - 郵便局
 - 警察署交番
 - レンタサイクル
 - バス停
 - ただし観光地最寄りのみ

大山崎町 名神高速道路 大山崎IC・JCT



高槻市

京阪本線

枚方市

↓至大阪(淀屋橋)

島本町 桂川 宇治川 木津川
 八幡市駅・観光案内所
 八幡市駅 京阪八幡 市営駐車場
 神応寺 高良神社 頓宮
 石清水八幡宮(国史跡) 石清水社 松花堂跡(国史跡) 松花堂庭園 松花堂美術館
 エジソン記念碑 男山京都府歴史的自然環境保全地域
 男山散策路 こもれびルート 約1300m
 男山散策路 ひだまりルート 約1200m
 男山散策路 せせらぎルート 約700m
 エジソンは、八幡の竹をフィラメントに使って、白熱電球の実用化に成功しました。

松花堂ふれあい市
毎週土曜日
午前8時30分～10時

大阪工大情報科学部

大阪工大摂南大 八幡実験場

大阪工大摂南大 構造実験センター

八幡の名所・旧跡



こうかいきねんとう

◆ 航海記念塔 (重要文化財)

巨大な五輪塔で鎌倉時代に造られました。石造美術では国内第一とされています。



じんのうじ

◆ 神応寺

開山と伝える行教の像は重要文化財。江戸時代の豪商、五代目淀屋辰五郎の墓があり、秋には見事な紅葉を鑑賞できます。



すぎやまたにふどうぞん

◆ 杉山谷不動尊

「厄除け不動」として信仰されており、本堂には憤怒の形相をした秘仏の不動明王が座しています。



こうらじんじゃ

◆ 高良神社

石清水八幡宮麓の頓宮横に鎮座しています。徒然草第52段の逸話が有名です。



しょうかどうあと

◆ 松花堂跡 (国史跡)

江戸時代前期・寛永時代の文人僧・松花堂昭乗が晩年庵を結んで隠棲した跡地。



あんごぼし

◆ 安居橋 (たいご橋)

大きく半円を描いた形は「たいご橋」とも呼ばれ、「安居橋の朧月」は八幡八景の一つに数えられています。

たいしょうじ

◆ 泰勝寺

松花堂昭乗や瀧本坊歴代の墓所があり、松方正義による昭乗の顕彰碑が建っています。



たんでんあん

◆ 単伝庵 (らくがき寺)

お堂の壁に願い事を書くこと叶えられるということから「らくがき寺」ともいわれています。



ぜんぼうりつじ

◆ 善法律寺 (府指定)

足利義満の母、良子が紅葉を寺に寄進したことから「紅葉寺」ともいわれています。



しょうほうじ

◆ 正法寺 (重要文化財)

徳川家康の側室で尾張藩祖・義直の母である、お亀の方・相応院の菩提寺。本堂・唐門や書画など数多くの重要文化財を誇ります。法雲殿の阿弥陀如来坐像(鎌倉時代)はもと石清水八角堂にありました。



はっかくどう

◆ 八角堂 (国史跡)

現在の御堂は慶長12年(1607)に再建されたものです。明治の神仏分離政策で、男山から今の位置に移されました。



えんぶくじ

◆ 円福寺

達磨大師坐像は重要文化財。天明3年(1783)白隠四天王のひとり斯経によって臨済宗の修行道場として建立されました。

やくおんじ

◆ 薬菌寺

平安時代前期の作とされる薬師如来像は重要文化財。

いさけじゅうたく

◆ 伊佐家住宅 (重要文化財)

享保19年(1734)築の庄屋屋敷です。

うちじんじゃ

◆ 内神社 (府登録)

延喜式に内神社二座と記されている古い社です。

お問い合わせ先

八幡市商工観光課

TEL. (075) 983-1111 (代)

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地

八幡市観光協会

TEL. (075) 981-1141

〒614-8005 京都府八幡市八幡高坊8番地の7 (京阪電車八幡市駅前)

ホームページアドレス <http://www.kankou-yawata.org/index.php>

八幡市ホームページ

<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

交通のご案内



古紙配合率20%
再生紙を使用しています

発行年月:平成24(2012)年12月